

【目指す学校の姿】

子どもも教職員も
一人一人が輝き、みんながワクワクできる学校

【児童の輝き・ワクワク】

- ◎子どもが主語の学校づくり
- わかる授業・楽しい授業で思いや個性を発揮
- 安心できる居場所
- 活躍の場、達成感・自己有用感

【教職員の輝き・ワクワク】

- 働きやすい学校(心と時間のゆとり)
- 働きがいのある学校(教員としての誇りや喜び、挑戦→達成感・自己有用感、学び合い、支え合える教職員集団)



令和8年度 福井市日之出小学校スクールプラン

【学校教育目標】

つながり合って共に育ち、自ら考え行動する日之出っ子

めざす
児童の姿

- ・めあてをもち、自分で考え行動できる子
- ・よく聴き、よく考え、自分の思いを、自分の言葉で表現できる子
- ・自分のよい面を大切にし、苦手なこともあきらめずに挑戦できる子
- ・相手を受け入れ、仲間と協働できる子

学びがい



【教職員の構成】

- 子供に寄り添い、学び合える教員集団
- ・教員同士の対話(カ・タ・リ・バ)→同僚性、組織力、授業力の向上、学校経営への参画、学ぶワクワク感
- ・家庭、地域との積極的な関わり

やりがい

【保護者や地域の願い】

- ・困難に挫けない強い心をもった子に
- ・明るく思いやりのある子に
- ・元気に挨拶ができる子に
- ・ふるさとを愛する子に

頼りがい

確かな学力

考えを広げ、学びを深める授業をつくる

- ◎子どもを主語にし、学びを深める授業をつくる
 - ・成功体験、達成感を味わい、見通しをもって取り組める課題の提示。個に応じ、スモールステップで積み上げる課題設定の工夫。学習形態の工夫や交流の場の設定。
 - ・学んだことを発信する場の設定。
 - ・「なぜ」「面白い」と感じたことを言語化し、掘り下げる授業づくり・振り返りの時間の確保と工夫。
- 授業力を向上させる
 - ・「考えを広げる」「学びを深める」をテーマに、授業改善のための「一人一研究」を校内や中学校区で行い、授業を見合い、語り合って省察し、自己の学びを深める。
- ◎学年に応じ、読書意欲向上の取組を強化。
 - ・貸し出し状況の見える化。
 - ・読書の時間を設け、読書を通して語彙を増やす。

<数値目標>

- ・授業の工夫を図っている教員 100%
- ・授業がよくわかる児童95%以上
- ・読書目標を達成する児童85%以上

【研究主題】

考えを広げ、学びを深める授業づくり

豊かな心、健やかな体

心づくり、居場所づくりをすすめる

- ◎ポジティブ教育プログラムの実践を継続する
 - ・社会性を育て、いじめを予防する。・認め合い、支え合う心を育てる。・逆境に負けない心を育てる。
- 子供たちが主体的に活動できる場、得意なことを活かせる場を増やす。(縦割り活動・委員会活動・学校行事)
- 目の合う挨拶や場に応じた挨拶を推進する。
- 「もりにこウイーク」で家庭と共に自主管理能力を育てる。

<数値目標>

- ・学校が楽しい児童93%以上
- ・いじめを止めようとする児童90%以上
- ・挨拶ができていく児童90%以上
- ・適切な朝食、睡眠の習慣化ができていく児童80%以上
- ・めざす子どもの姿に向けて協働して取り組む教師100%

家庭・地域との連携

信頼される学校づくり

- ◎地域や家庭との連携により、安全・安心な教育環境作りに努める。(見守り隊、地域連携避難訓練)
- 授業参観や学校だより、ホームページ等で、積極的な情報の公開を行う。
- 総合的な学習を中心に、地域とのつながりの中で、地域のよさを再発見し、地域への愛着や誇りをもてるようにする。
- 園小中の連携、地域の広い世代との交流の充実を図る。

<数値目標>

- ・気軽に学校に相談できると答える保護者90%以上
- ・学校は適切に安全指導を行っているか答える保護者95%以上
- ・学校は情報を適切に公開していると答える保護者90%以上
- ・ふるさと福井を大切にしたい児童90%以上

育てる学校から育つ学校へ
福井市学校教育方針
学びをつなぐ・未来につなげる



<業務改善のための取組>

- ①タブレットを活用した情報、教材の共有
- ②会議の設定は勤務時間内に
- ③会議は目標時間を設定し、効率的に
- ④時差出勤(早出・遅出)活用の推進
- ⑤定時退勤日(水曜)の推進
- ⑥外部への教員の勤務時間(8:00~16:30)の周知徹底

